

しりあがり寿の現代美術

回・転・展

“KAI・TEN・TEN” Turn, Turn, Turn more!

2016年7月3日(日) — 9月4日(日)

- 展覧会名 : しりあがり寿の現代美術 回・転・展
- 会 場 : 練馬区立美術館
- 会 期 : 2016(平成28)年 7月3日(日)~9月4日(日)
- 休 館 日 : 月曜日 ※但し、7月18日(月・祝)は開館。翌19日(火)は休館
- 開館時間 : 午前10時~午後6時 ※入館は午後5時30分まで
- 観 覧 料 : 一般800円、高・大学生および65~74歳600円
中学生以下および75歳以上無料 その他各種割引制度あり
- 主 催 : 練馬区立美術館(公益財団法人練馬区文化振興協会)/朝日新聞社
- 後 援 : テレビ朝日/BS朝日
- 協 賛 : ワコール
- 協 力 : 国際ディスプレイ工業/スーパー・ファクトリー
- 特設サイト: <http://www.saruhage.com/kaiten/>

<問合せ先>

練馬区立美術館

担当 真子みほ(学芸員)・小塩阿紗子(広報・事務)

電話 03-3577-1821 FAX 03-3577-1824

Eメール info-museum@neribun.or.jp

所在地 〒176-0021 東京都練馬区貫井1-36-16



1. 《回るヤカン》2016年

【開催趣旨】

しりあがり寿(しりあがり・ことぶき 1958～)は、「弥次喜多 in DEEP」や朝日新聞に連載中の「地球防衛家のヒトビト」をはじめ、数多くの独特の批評精神に満ちたギャグ漫画で知られています。その仕事は文藝春秋漫画賞や手塚治虫文化賞・優秀賞を受賞するなど高い評価を得ており、最近では、東日本大震災後の日本をテーマにした漫画集「あの日からのマンガ」が大きな話題となりました。また日本大学芸術学部や神戸芸術工科大学では、長年に渡り学生の指導にあたっています。

その一方で、墨絵やアニメーションなどの手法を用いて、自身の漫画と関連しながらもそれ自体で自律した現代アート作品も発表。近年では、様々なものを回転させる一連のインスタレーション作品も展開させています。

自身初の美術館での個展となる本展では、これまでの多様な仕事に触れつつ、回転インスタレーションを中心に新作を展開します。絵画作品やジオラマ、日用品から映像まで、あらゆるものが展示室内で回転します。

回転とは？芸術とは？「漫画家しりあがり寿」とは一味違う、新しい「しりあがり寿ワールド」を体感する展覧会です。

しりあがり寿 略歴

1958年静岡市生まれ。

1981年多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒業。

1985年単行本『エレキな春』で漫画家としてデビュー。パロディーを中心にした新しいタイプのギャグマンガ家として注目を浴びる。1994年独立後は、幻想的あるいは文学的な作品など次々に発表、新聞の風刺4コママンガから長編ストーリーマンガ、アンダーグラウンドマンガなど様々なジャンルで独自の活動を続ける一方、近年では映像、アートなどマンガ以外の多方面に創作の幅を広げている。



■受賞歴

2000年：『時事おやじ2000』（アспект）、『ゆるゆるオヤジ』（文藝春秋）／第46回文藝春秋漫画賞受賞。

2001年：『弥次喜多 in DEEP』（エンターブレイン）／第5回手塚治虫文化賞マンガ優秀賞受賞。

2011年：『あの日からのマンガ』（エンターブレイン）／第15回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞受賞。

2013年：『赤城乳業BLACK シリーズ』／第50回ギャラクシー賞CM部門優秀賞、第53回ACC賞テレビCM部門ACCシルバー受賞。

2014年：平成26年春の叙勲紫綬褒章受章

【会期中のイベント】 ※①、⑦は観覧券(当日以外の半券でも可)が必要。②～⑥、⑧は当日の観覧券が必要

① 対談 しりあがり寿×祖父江慎(デザイナー)

日時:7月16日(土)15:00～ 費用:無料

対象:中学生以上 70名(事前申込・抽選) 【申込締切】7月1日(金)必着

② ワークショップ「グルグル描こう!回ってるモノ、見てるヒト。」

日時:8月13日(土)13:30～17:00

講師:しりあがり寿 費用:300円(材料費)

対象:小学生～大人 15名(事前申込・抽選) 【申込締切】7月29日(金)必着

③ 鑑賞プログラム「トコトコ美術館 vol.18 テーマ:回転」

日時:7月30日(土)【A】10:30～12:00【B】14:00～15:30 /31日(日)【C】10:30～12:00【D】14:00～15:30

講師:当館学芸員 費用:無料

対象:3～6歳+保護者 各回5組(事前申込・抽選) 【申込締切】7月15日(金)必着

④ ワークショップ「回転工作☆身近な材料で回る仕組みを作ってみよう!」

日時:8月5日(金)【A】10:30～12:30【B】14:00～16:00 /6日(土)【C】10:30～12:30【D】14:00～16:00

講師:当館学芸員 費用:300円(材料費)

対象:小学生 各回15名(事前申込・抽選) 【申込締切】7月22日(金)必着

⑤ ワークショップ「回るものにはなにがある?みんなで作る回転オブジェ」

日時:8月7日(日)【A】10:30～12:30【B】14:00～16:00 /12日(金)【C】10:30～12:30【D】14:00～16:00

講師:当館学芸員 費用:100円(材料費)

対象:小学生 各回10名(事前申込・抽選) 【申込締切】7月22日(金)必着

⑥ ワークショップ「美術館にはなにがある!?館内探検とフロッタージュ」

日時:8月19日(金)【A】10:30～12:00【B】14:00～15:30 /20日(土)【C】10:30～12:00【D】14:00～15:30

講師:当館学芸員 費用:100円(材料費)

対象:5歳～小学2年生 各回10名(事前申込・抽選) 【申込締切】8月5日(金)必着

⑦ 声優、銀河万丈による読み語り(貫井図書館共同主催)


日時:8月28日(日)15:00～

対象:中学生以上 70名(事前申込・抽選) 【申込締切】8月12日(金)必着

⑧ ギャラリートーク

日時:7月14日(木)、8月18日(木)15:00～ (事前申込不要)

【広報用出品作品画像】

	
<p>1. 《回るヤカン》2016年</p>	<p>2. 「弥次喜多 inDEEP」原画 月刊コミックビーム 2000年1月号掲載</p>
	
<p>3. 「地球防衛家のヒトビト」原画 朝日新聞 2002年4月1日掲載</p>	<p>4. 『真・ヒゲのOL 薮内笹子』カバーイラスト原画 2003年</p>
	
<p>5. 《回るアトリエ》2014年 @art space kimura ASK?</p>	<p>6. 《回転体は行進するダルマの夢を視る》2014年 @箱根彫刻の森美術館</p>

各画像は広報用として提供しております。
ご希望の方は練馬区立美術館までお問い合わせください。